

令和3年度

産業振興課事務報告



農業用ドローンを導入し操縦士3名が誕生

農 政 係
林 政 係

農業関係(農政係)

山江村における農業形態は、専門農家による複合経営とその他多数の兼業農家で営まれている。

本村においても、農業を取り巻く情勢は厳しく、少子高齢化の進展に伴い後継者不足による担い手の確保・育成が急務である。また、農作物への有害鳥獣被害も深刻化しているなど耕作者の意欲の低下に繋がらないよう対策を行っている。

令和2年7月豪雨からの復旧としては、入札の不調・不落が相次いだほか、国・県の復旧状況により、農地等の復旧スケジュールが左右され、思うように復旧が進まない事態となったが、下の段・榎木町地区の災害復旧工事が完了し、令和4年度に2年ぶりに水稲作付ができる見込みになったことは、喜ばしいことであった。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、コメの流通停滞に起因する米価価格の下落が、水稲生産農家を直撃した。このようなことから、地方創生臨時交付金を活用し、水稲生産継続支援事業を実施し、所得補填や次年度以降の水稲生産への意欲の創出を図るとともに、国からの直接支払制度である、「多面的機能支払制度」「中山間地域等直接支払制度」「環境保全型農業直接支払制度」等を積極的に取組み農業経営の安定化を目指した。

さらに、生産コストの抑制や農業経営の大規模化・効率化等による担い手の強化及び担い手への農地集積推進が急務となっている今、新たな担い手の確保・育成、集落営農団体等による農地の保全、収益性の高い農畜産物の生産、農地の適正な整備などへの支援を実践した。

※令和3年度では主に次の事業を実施した。

1. 経営所得安定対策事業
2. 中山間地域等直接支払事業
3. 環境保全型農業直接支払交付金事業
4. 多面的機能支払交付金事業
5. 鳥獣被害防止総合対策事業
6. 農業次世代人材投資資金事業
7. 地産地消促進事業
8. 川辺川造成団地営農推進事業
9. 中山間農業モデル地区支援事業
10. 畜産振興事業
11. 果樹振興事業
12. 農地流動化推進事業
13. その他特産物振興事業
14. 小さな産業づくり事業
15. 農地・農業用施設整備事業
16. 工事・業務委託関係
17. 新型コロナウイルス感染症対策事業

18. 令和2年7月豪雨災害 復旧・復興事業

19. 田んぼダム実証実験事業（事業主体：熊本県）

1. 経営所得安定対策事業

水田をフル活用し、経営所得の安定化及び所得向上を図ることを目的とし交付金を交付するもの。

■取組状況

申請件数	新規需要米 (WCS用 稲)	加工用米	飼料作物 (二毛作物)	
42件	15.51ha	1.72ha	11.08ha	
麦	そば	耕畜連携 (資源循環)	高収益作物 (野菜)	ミシマサイコ
1.87ha	0.91ha	0.86ha	1.98ha	1.80ha

■交付金(国事業)

水田活用の直接 支払（飼料作 物）	水田活用の直接 支払（加工用 米）	水田活用の直接 支払（WCS）	畑作物 直接支払	産地交付金
12件	3件	24件	2件	31件
1,284,500円	342,000円	12,312,000円	412,400円	3,062,226円

令和3年産主食用水稻面積：117ha

2. 中山間地域等直接支払事業

自然的・経済的・社会的条件が不利な地域であり、耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が特に懸念される中山間地域において農業生産の維持を通じて多面的機能を確保する目的から交付金を交付するもの。

【交付単価】畑 急傾斜地 11,500円/10a、緩傾斜地 3,500円/10a

田 急傾斜地 21,000円/10a、緩傾斜地 8,000円/10a

集落名	参加農家数	急傾斜		緩傾斜		支払合計	
		面積 (㎡)	金額 (円)	面積 (㎡)	金額 (円)	面積 (㎡)	金額(円)
丸岡	48	177,825	1,635,990	99,236	277,860	277,061	1,913,850
神園	12	24,807	228,224	67,391	188,694	92,198	416,918
新層	6	26,514	304,911	3,729	13,051	30,243	317,962
淡島小森	19	0	0	48,823	390,584	48,823	390,584
合計	85	229,146	2,169,125	219,179	870,189	448,325	3,039,314

3. 環境保全型農業直接支払交付金事業

農業分野においても地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的に貢献していくことが重要であるため、環境保全効果の高い営農活動に取り組む農業者団体に対し、直接支援を実施。

化学肥料、化学合成農薬の使用を慣行栽培基準より5割以上低減する取組みに加え、カバークロープ（緑肥作付すき込み）等を行なうもの。

■ 村内取組みの交付申請状況

年度	団体数	うち 取組者数	取組面積	交付額（国+ 県）	交付額 （村）	交付金合計
3	2件	11名	1,403a	643,350円	214,450円	857,800円

4. 多面的機能支払交付金事業（旧農地・水保全管理支払交付金事業）

農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に対する支援。

1組織（山江地域農地・水環境保全管理協定運営委員会）

田 153.77ha 畑 57.05ha 事業費 14,904,554円

区分	単価（田）	単価（畑）	事業費	備考
農地維持	3,000円 /10a	2,000円 /10a	5,754,100円	・草払い・泥上げ作業等
資源向上 （共同活 動）	1,500円/10 a	900円/10a	2,820,000円	・軽微な補修（目詰め、破損施 設の補修 ・景観作物等
資源向上 （長寿命 化）	4,400円 /10a	2,000円 /10a	6,330,454円	・施設の長寿命化のための活動 ・R2交付率91.6%

5. 鳥獣被害防止総合対策事業

有害鳥獣による農林産物の被害は、被害面積2.3ha、被害額1,180千円であり、シカ、イノシシ、サル、カラスに加え、近年ではアナグマ、カワウについても有害鳥獣として認定している。

6. 農業次世代人材投資資金事業（旧青年就農給付金事業）

新規就農者へ経営の不安定な就農初期段階へ給付金を給付することにより就農意欲の喚起と就農後の定着を図ることを目的として、始め3年間は150万円（前期75万円、後期75万円）、のち2年間は、120万円（前期60万円、後期60万円）

を計5年間給付する事業。

令和3年度においては、新たに就農を始められた方、1名を対象に交付を行った。

年度	対象者	経営開始時期	給付対象期間	令和3年度給付額
令和3年度	1名	R3.4(1)	R3.10.1~R8.3.31	750,000円

7. 地産地消促進事業

地域内農林産物の流通は、JA等の市場へ出荷したものを再び村内の食卓へ買い戻しているのが現状である。そこで、地域内の食材自給率と農家所得を向上させ、村内農林業全体の活性化を図るため、令和元年度まで農村集落活性化事業補助金を活用して体制構築を行ってきた。現在は、山江村の単独事業として事業を継続している。

事業費合計 3,726 千円

- ①学校給食関係者会議へ毎月参加することで、関係者の連絡体制強化を図った。
- ②食材の通年供給をより確実にするため、地産地消コーディネーターとの協議を随時行い、農家と学校との調整が速やかに行われるようサポートを行った。
- ③真空調理機の活用促進のため、今回は、栄養教諭や給食調理員とともに村内農産物16種を選び、山江中学校を会場として真空調理研修を4回行った。
新たな加工への挑戦を少なくとも1品は行うようにしているが、今回はこれまで素材をそのまま活かすカット野菜のみであったものを、関係者の積極的な意見を取り入れ、調理加工したうえで保存する方法（加工品：トマトピューレ）にも取り組んだ。

8. 川辺川造成団地営農推進事業

造成団地圃場については、表土が薄く水捌けが悪いなどの悪条件から、本村が進行する果樹「栗」の育成が非常に悪い状況であったため、平成27年度から28年度にかけて単県事業を活用して深耕作業を行い、約1.5haの農地に栗を新植し、定期的に生育状況の調査を行った。

今後も栗の育成状況を確認し、良好な育成が見られる場合は、栗の作付面積拡大に大きく寄与するものである。

9. 中山間農業モデル地区支援事業

熊本県の平成29年度からの継続事業であり、農業生産活動等に不利である中山間地域において、地域の課題や目標、将来像を話し合い、その解決策や具体的方策等を基に5年間のモデル地区農業ビジョンを作成し、中山間地域での継続した農業生産活動の実現に必要な事業に対して3年間の支援を行う。

本村の万江地区がモデル地区として採択され、万江地区農業活性化協議会を事業主体とし、最終年度となる令和元年度はフレールモアの導入及び倉庫建設（総事業費 2,566,000 円【県補助 100%】）並びに麦・そば種子導入を実施。

令和 2 年度以降、事業完了後の状況報告及び評価を実施。

10. 畜産振興事業

■肉用牛

肉用牛飼養は繁殖牛生産農家のみの 34 戸である。近年は、市場における球磨郡産和牛の需要拡大と品質管理意識の向上により高値が続いているが、球磨の平均価格、山江の平均価格ともに価格の下落が見られる、今後も新型コロナウイルス感染拡大等の関係により価格の減少が見込まれる。

さらに、現在の経済情勢から見ると、飼料価格の大幅な増加が予測され、それに伴う経費の上昇が考えられることから、自家飼料の栽培等により経費の削減が必要である。

【山江村セリ成績表】

月	令和 3 年度		令和 2 年度	
	入場頭数	平均価格（税込）	入場頭数	平均価格（税込）
5	20 頭	762,135 円	12 頭	659,725 円
7	16 頭	668,319 円	22 頭	656,950 円
9	17 頭	688,018 円	17 頭	652,688 円
11	20 頭	809,270 円	22 頭	774,750 円
1	14 頭	687,500 円	15 頭	787,600 円
3	18 頭	623,063 円	18 頭	791,878 円
計	105 頭	716,959 円	106 頭	707,569 円
売上	総額	75,280,700 円	総額	75,002,400 円

■乳用牛

現在酪農家は 3 戸である。乳用牛においては、新型コロナウイルスの影響により、学校給食が無くなり牛乳の需要量が下がるなど問題もあった。また、飼料等の高騰により繁殖牛以上に経営が厳しくなっている。

酪農進行の一環として、ヘルパー利用助成金制度を推進している。

■基金貸付事業

肉用牛導入基金貸付 実績なし

乳用牛貸付基金貸付 実績なし

■優良家畜導入保留奨励金

対象頭数 17 頭 1,700,000 円（100,000 円×17 頭）

■受精卵移植推進事業

受精卵移植については現在11名の協議会員で活動しており、新たな畜産農家の加入により、昨年よりも使用回数が増加し、協議会活動が活発になった。今後、受精卵移植に関する研修会等を行い普及に努める。

【令和3年度受精卵移植状況】

移植頭数	受胎頭数	不受胎頭数	受胎率
25	9	16	36%

1 1. 果樹振興事業

栗は主にJAにて集荷を行っており、令和3年産については、村内全体での総出荷量は約99tであった。

低樹高栽培の推進と高品質の生産を支援するため、栗技術指導員による技術指導を実施した。

* 出荷状況

年度	農家戸数	栽培面積	出荷量
3	250戸	124ha	99t

※栗の品種（筑波、利平、丹沢、杉光、銀寄、ぼろたん、美玖里）

* 栗技術指導員派遣実績

年度	派遣戸数	指導面積	金額
3	39戸	1,475a	1,370,870円 (受益者負担金：311,625円)

■山江村特産物振興事業

本村の農業振興と地域活性化を図るため、平成25年度に新設。村が奨励する特産物及び、多収性または高収益で将来性が見込める新規作物の栽培に積極的に取り組む農家を対象に支援するものである。

【令和3年度 果樹総合振興推進対策】

取組内容	実施戸数	補助額	備考
果樹苗木購入補助	40戸	759,100円	栗1,343本 ゆず30本
肥料購入補助	75戸	1,350,700円	肥料 1,183袋
鳥獣被害対策施設整備	5戸	601,000円	延長845m 89a
耕作放棄地再生	実績なし		
改植支援	2戸	211,500円	

1 2. 農地流動化推進事業

農地の賃貸借等利用権設定の推進し、計画的で安定的な営農を図る。また、認定農業者への農地の流動化に対し、借り手及び貸し手に農地流動化推進助成金を交付した。

区分	存続期間 (年)	令和3年累計			
		田 (㎡)	普通畑 (㎡)	樹園地 (㎡)	合計 (㎡)
賃借権 (再設定)	3年	0	18,295	0	18,295
	5年	0	2,092	0	2,092
	10年	0	0	0	0
	小計	0	20,387	0	20,387
賃借権 (新規)	3年	0	0	1,827	1,827
	4年	0	0	0	0
	5年	22,071	4,755	0	26,826
	10年	31,067	4,473	17,962	53,502
	小計	53,138	9,228	19,789	82,155
使用貸借権 (再設定)	3年	0	0	0	0
	5年	0	1,131	0	1,131
	10年	0	0	0	0
	小計	0	1,131	0	1,131
使用貸借権 (新規)	3年	0	0	0	0
	5年	0	0	0	0
	10年	3,005	5,993	5,662	14,660
	20年	0	2,222	0	2,222
	小計	3,005	8,215	5,662	16,882
利用権設定合計		56,143	38,961	25,451	120,555
所有権移転		7,944	3,794	0	11,738

■農地流動化推進助成金（5年以上の賃借権を認定農業者と契約）

借り手（認定農業者）15,000円/10a 貸し手8,000円/10a

年度	新規流動化面積	助成金総額
令和3年度	7.06ha	929,600円

■農地中間管理機構

年度	面積（㎡）		
	田	畑（含：樹園地）	計
平成27～29年度	31,669	72,306	103,975
平成30年度	45,609	14,957	60,566
令和元年度	13,898	1,259	15,157
令和2年度	13,646	2,827	16,473

令和3年度	50,444	30,317	80,761
合計	155,266	121,666	276,932

1 3. その他特産物振興事業

①三島柴胡（ミシマサイコ）

年度	農家数	栽培面積	出荷量	販売価格
3	8戸	413.54a	1,100.7 kg	12,609 千円

※（株）ツムラとの契約栽培（契約先：あさぎり薬草合同会社）

1 4. 小さな産業づくり事業

住民による話し合いにより地域の活性化と地域産業の起業化による所得の増加により、しあわせづくりを推進するための事業に取り組む団体に対し、上限90万円の補助金（事業費の9割以内）の交付を行うもの。

年度	番号	申請団体	内容	事業費	補助額
3	1	農事組合法人 万江の里	精麦機導入	500,500 円	450,000 円

1 5. 農地・農業用施設整備事業

・道整備交付金事業

令和元年度において、農道と林道を一体的に整備し、地域の農林産物の流通を促進し所得の向上を図ることを目的とした「地域再生計画」を策定し、内閣府より認定されたことにより、令和2年度より地方創生道整備交付金事業の実施が可能となった。令和6年度までの長期計画であり、国・県の交付金事業であるため、企画調整課・総務課と連携して事業を実施。

・計画内容

【計画路線】 広域農道山江線（L=1,040m、W=7.0m）

農道山田線（L=1,200m、W=6.5m）

【事業内容】 測量設計、道路改良（補修）工事

【事業年度】 令和2年度～令和6年度

【補助率】 国50%、県14%（※団体営農業農村整備事業（道整備型））

【計画・実績】 単位：円

路線名	実績		計画		
	R2	R3	R4	R5	R6
広域農道 山江線	測量設計 L=1,040m	舗装工事 L=390m	舗装工事 L=340m	舗装工事 L=310m	
	9,002,898 円	27,622,794 円	21,000 千円	20,230 千円	
農道 山田線		測量設計 L=1,200m	舗装工事 L=300m	舗装工事 L=400m	舗装工事 L=500m
		10,104,111 円	13,000 千円	17,000 千円	21,160 千円
合計	9,002,898 円	37,726,905 円	34,000 千円	37,230 千円	21,160 千円

16. 工事・業務委託関係

■各種単独事業

種類	内容	事業費
業務委託	農道除草作業業務委託（農道山田線・丸岡農道）	169,620 円
業務委託	広域農道山江線除草作業業務委託	341,000 円
業務委託	山江村農村環境改善センター警備委託	307,620 円
業務委託	山江村アグリセンター警備業務委託	237,600 円
業務委託	やまえモデル栗園管理委託業務	324,300 円
業務委託	小山農村公園施設管理業務委託	120,000 円

■農道生コン舗装

路線名	資材名	幅員	延長
実績なし			

17. 新型コロナウイルス感染症対策事業

国における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルスによって経営に影響を受ける農林業者の支援するものである。1件は新規計画であり、2件は令和2年度の繰越事業である。

事業名	内容	件数	事業費
農業用ドローン 購入事業 (繰越事業)	新型コロナウイルスの影響により、県内外からの働き手の導入や、複数人での農作業が難しくなっていく中、労働力の省力化や効率化を図るために農業用ドローンを導入した。 また、3名のオペレーターを育成した。 今後は山江村機械利用組合に無償貸与し活用を進める。	1件	2,461,800円
J Aくま茶工場 施設整備事業 (繰越事業)	新型コロナウイルスの影響で収入減となった球磨・人吉のお茶の振興と茶農家の経営安定化及び作業軽減を図るため、球磨地域農業協同組合が事業主体となって国の補助事業を活用して整備するペットボトル用の茶葉製造ラインを新設するための整備経費における自治体支援負担金。	1件	176,000円
水稻生産継続 支援金	新型コロナウイルス感染症の影響により米価が下落したため、水稻生産者に対し10,000円/10aの支援金を交付し、水稻生産の継続を支援するもの。	247件	11,694,000円
合計			14,331,800円

18. 令和2年7月豪雨災害 復旧・復興事業

令和2年7月豪雨の災害復旧事業は、入札の不調・不落が相次いだほか、国・県の復旧状況により、農地等の復旧スケジュールが左右され、思うように復旧が進まない事態が発生したものの、10地区の復旧工事が完了した。特に下の段・榎木町地区については、工事の完了に伴い2年ぶりに水稻作付ができる見込みとなった。

■農地等災害復旧事業（国庫補助事業）

農地・農業用施設 災害復旧事業	事業量	概要	事業費(千円)	測量設計(千円)		備考
				業者名	契約額	
下城子地区	(103)L=6m、0.02ha	石積	1,052	熊本県土地 改良事業団 体連合会	319	R4発注
山の口地区	(101)L=9m、0.02ha	石積	2,119		319	R3完了
段の平地区	(202)L=6m	Coブロック積	1,367		319	R4発注
鍋の平地区	(404)L=12m	Coブロック積	6,289		646	R3完了
カンノ平地区	(106)L=15m、0.07ha	土砂撤去、Coブロック積	2,154		319	R3完了
	(107)L=9m、0.16ha	畦畔工	201		319	R4発注
	(208)L=9m	Coブロック積、U字溝布設替	1,780		319	
又ヶ野地区	(116)L=8m、0.01ha	Coブロック積	1,210		319	R3完了
経塚地区	(117)L=32m、0.05ha	土留柵、土羽	2,178		331	R3完了
狐石地区	(203)L=5m	L型擁壁	1,083		319	R4発注
堂の前地区	(109)0.03ha	土砂撤去	268		319	R3完了
	(205)L=69m	土砂撤去	321		319	
	(405)L=9m	Co舗装、土砂撤去	507		319	
向田地区	(114)L=35m、0.32ha	表土工、畦畔工	958		319	R2完了
	(207)L=39m	U字溝布設	982		319	
下の段地区	(110)2.93ha	土砂撤去	19,953		160	R3完了
上の段地区	(401)L=20m	Coブロック積、Co舗装	5,834		765	R3完了
榎木町地区	(211)L=265m	土砂撤去	738		160	R3完了
	(212)L=1240m	土砂撤去	8,321		160	
	(403)L=33m	As舗装	944		160	
前田地区	(201)L=110m	二面張水路	31,141	長田測量	3,080	
上小森地区	(113)0.38ha	表土工	1,763	熊本県土地 改良事業団 体連合会	319	
濁毛地区	(105)L=141m、1.1ha	土砂撤去、畦畔工	23,827		160	
	(209)L=224m	土砂撤去	1,626		160	
	(210)L=368m	土砂撤去	9,994		160	
淡島地区	(206)L=94m	Coブロック積、U字溝布設	28,614		160	県営にて復旧
屋形地区	(102)L=29m、0.05ha	土砂撤去、畦畔工	539		319	R3完了
	(111)0.08ha	土砂撤去、表土工	2,046		378	R3完了
	(118)0.08ha	土砂撤去、盛土・表土工	6,244		160	
小鶴地区	(104)L=12m、0.03ha	畦畔工	27		319	R3完了
	(112)L=15m、0.05ha	畦畔工、表土工	2,147		160	
	(204)L=12m	石積	4,489		565	R3完了
日当地区	(115)L=18m、0.07ha	石積、畦畔工、土砂撤去、表土工	4,309		684	R4発注

※着色箇所が令和3年度に発注・完了した地区

■農地・農業用施設等小規模災害復旧事業（単独事業）

- ・復旧に要する経費が40万円未満の農地及び農業用施設が対象
- ・経費の8割以内を助成

申請件数	事業費	助成額
5件	1,968,719円	1,613,000円

●主な被害概要

- ・畦畔、法面の崩壊
- ・農業用施設の補修

■強い農業・担い手づくり総合支援交付金（被災農業者支援型）※繰越事業

被災した農業機械・施設等の修繕または再取得等に対する支援金であり、事業費に対して、国が5割、熊本県が2割（自治体と同率）、山江村が2割を支援金として交付するものである。なお本年度は、繰越しとなった案件の事務を行っている。

	人数	件数	事業費	交付金額
交付決定時内容	6	56	25,417,800円	21,893,000円
令和2年度事業完了	5	30	4,333,665円	3,666,636円
令和3年度事業完了	5	25	19,103,066円	16,548,668円
事業完了時内容(合計)	6	55	23,436,731円	20,215,304円

※1 この交付金事業は、1件ごとの申請方式で行っていることから、事業完了人数については、完了件数に係る者の人数を計上している。

※2 事業費については、申請時における事業費の金額で計上しているため、案件によっては交付金の基礎額とならない金額を含んでいる。

※3 事業完了時内容(合計)においては、交付決定時内容から変動があっている。

19. 田んぼダム実証実験事業（事業主体：熊本県）

令和2年7月豪雨災害被災を受けて、熊本県知事の「緑の流水治水」の考えに基づく防災対策の一環として熊本県と人吉・球磨地域の自治体との協同事業である。

本村においては、基盤整備が行われている山田地区の一部の地域（前田、久保田、下芹田、上芹田、二連木、西山下、東山下）をモデル地区とした。

排水部分にせき板をつけることで、雨量が多い時の排水を緩やかにする仕組みとなり、熊本県によると、本年度における調査結果としては、未実施の場合よりも約2割強の洪水緩和機能効果があったと報告されている。

なおこの事業は、2年間実施されることとなっており、令和4年度まで継続するものである。

林政関係(林政係)

森林の役割は、国土保全、水源涵養、木材等の生産等、多目的機能により大きな貢献をしている。特に近年は、地球温暖化防止の機能も重視されており、森林整備（森林吸収源対策）の積極的推進も求められている。

一方、林業・木材産業は、新型コロナウイルス感染症の影響による海外からの木材輸入が大幅に減少したため、国産材の需要が増大し価格が上昇する、いわゆる「ウッドショック」といわれる状況となっている。

しかしながら、林業を取り巻く情勢は、森林所有者の経営意欲の低迷、担い手不足、有害鳥獣などによる森林荒廃など、引き続き厳しい情勢である。

また、令和2年7月豪雨により被災した林道、作業道の災害復旧工事については、入札の不調・不落が相次ぎ、復旧が進まない状況となっている。林業振興を進めるうえでも、早期の復旧が望まれる。

そのような中、球磨川流域の復旧、復興を祈念した「球磨川流域復興祈念植樹祭 2021～ABIMORI～」が歌舞伎役者 市川海老蔵氏を招いて盛大に開催された。

このほか、特用林産物（しいたけ、たけのこ等）を活用した事業に引き続き、規格外の農林産物を利用し商品化につなげ、農林家の所得の向上を図る「山村活性化支援交付金事業」を実施した。

森林環境譲与税を活用し、所有者へ意向調査を実施するとともに、伐期を迎えた森林（団地）の適正な管理を指導するとともに、森林保全についても積極的な施策を行う必要がある。

有害鳥獣被害対策としては、シカ、イノシシやサル、最近ではカラスやアナグマ等鳥獣害による農林産物への被害が深刻な問題となっているため、特定鳥獣適正管理事業により鳥獣の捕獲の推進を図った。

*令和3年度の主な取り組み事業

1. 公有林整備事業（森林環境保全直接支援事業等）
2. くまもと間伐材利活用推進事業
3. 特定鳥獣適正管理事業
4. 狩猟免許取得支援事業
5. 特用林産物鳥獣害防止対策事業
6. 地域材活用促進支援事業
7. 林業従事者対策支援事業
8. 山村活性化支援交付金事業
9. 森林経営管理制度（森林環境譲与税）
10. 令和2年7月豪雨災害 復旧・復興事業
11. 熊本県森林・林業・木材生産基盤整備交付金事業（市町村営林道改良事業）
12. その他の事業

1. 公有林整備事業

村の基本財産である公有林整備事業は、国土保全、水源涵養、地球温暖化の防止など森林の多面的機能を持続的に発揮させ、地球環境の保全に貢献するためには、極めて重要であり、村有林の管理を積極的に実施した。

■公有林整備事業

(単位：ha、m、円)

種別	事業量	事業費	国県補助金	施行箇所	事業区分
下刈	1.50	352,000	239,360	光の畑	森林環境保全直接支援事業
鳥獣害防止施設	915	1,826,245	1,241,680	釜野	
人工造林	0.89	955,874	649,400	釜野	
枝打ち	1.42	347,820	235,960	登尾	
除伐	1.42	293,874	199,240	登尾	
下刈	9.04	2,156,000	0	登尾、丸岡、西大平	単独事業
地拵え	0.3	344,089	0	釜野	
計	14.65915	6,275,902	2,565,640		

■公有林整備等に伴う立木売払収入

村有林内雑木等払下げ	85,750 円
架線下支障木等（九州電力）	454,693 円
分収造林収益（森林整備センター）	9,276,362 円
合 計	9,816,805 円

2. くまもと間伐材利活用推進事業

間伐等を推進するため私有林の間伐に係る搬出経費の一部補助を行った。

■間伐材利用推進事業（間伐材搬出経費補助：県・村 1/2 補助）

件数	間伐面積	間伐材出荷量	事業費	県補助金	村補助金
1 件	5.90ha	400 m ³	1,210,000 円	605,000 円	605,000 円

3. 特定鳥獣適正管理事業

近年、特定鳥獣による被害が多発しているため、1頭当りの捕獲に対して、シカ10,000円、サル50,000円、イノシシ8,000円、アナグマ2,000円、カラス1,000円の捕獲補助を実施した。

■有害鳥獣捕獲隊補助 (円)

捕獲隊員	補助金額	1人当り	備考
25人(銃器)	375,000円	15,000円	

■鳥獣捕獲頭数実績表

年度	鳥獣名	捕獲頭数	国補助(千円)	県補助(千円)	村補助金(千円)	計(千円)
3	ニホンジカ	824	5,635	717	1,888	8,240
	イノシシ	340	1,800		920	2,720
	ニホンザル	12	96	88	416	600
	アナグマ	86	84		88	172
	カラス類	5	1		4	4
	計	1,267	7,616	805	3,316	11,736

年度	鳥獣名	捕獲頭数	国補助(千円)	県補助(千円)	村補助金(千円)	計(千円)
2	ニホンジカ	737	4,208	701	2,461	7,370
	イノシシ	251	1,093		915	2,008
	ニホンザル	12	64	88	448	600
	アナグマ	80	74		86	160
	カラス類	7	1		6	7
	計	1,087	5,440	789	3,916	10,145

年度	鳥獣名	捕獲頭数	国補助(千円)	県補助(千円)	村補助金(千円)	計(千円)
1	ニホンジカ	862	5,504	626	2,490	8,620
	イノシシ	338	1,989		715	2,704
	ニホンザル	12	96	99	405	600
	アナグマ	61	56		66	122
	カラス類	2	0		2	2
	計	1,275	7,645	725	3,678	12,048

補助金	鳥獣名	国補助(円)	県補助(円)	村補助金(円)	計(円)	備考
	ニホンジカ	7,000	1,000	2,000	10,000	
	イノシシ	7,000		1,000	8,000	
	ニホンザル	8,000	11,000	31,000	50,000	
	アナグマ	1,000		1,000	2,000	
	カラス類	200		800	1,000	

4. 狩猟免許取得支援事業

狩猟者の減少、高齢化が進んでいるため、駆除隊員の育成並びに確保、地域一体で有害鳥獣駆除に取り組むことで効率化を図る目的で、平成23年度から新規に狩猟

免許を取得する者に対し、10万円を上限として補助金を交付している。

補助率：定額（10万円を限度とする。）

補助対象免許：網猟免許、わな猟免許、第一種銃猟免許、第二種銃猟免許

補助対象経費：狩猟免許講習会受講料、受験手数料、診断書手数料等

令和3年度 3名 内訳 罾2名 空気銃 1名

5. 特用林産物鳥獣害防止対策事業

平成23年度から、野生鳥獣による特用林産物（タケノコ、ワサビ、ゼンマイ、花木等）への被害を防ぎ、特用林産物の安定的な生産を図るため、鳥獣害防止ネットや電気柵の設置に係る資材費に対し100%補助（設置は申請者負担）している。

補助率：100%

補助対象経費：設備資材費

令和3年度 実績無

6. 地域材活用促進支援事業

林業の振興並びに地域材の需要拡大及び利用促進を図るため、球磨人吉管内で産出された木材を利用した住宅又は建築物の新築、増築及び改築並びに改修を行う者に対してその利用量に応じて500千円を上限として補助金を交付した。

申請件数：新築1件

地域材利用量：22.8 m³

補助金総額：286,000円

7. 林業従事者対策支援事業

林業を取り巻く環境は、依然として厳しい現状であり、林業への就労条件の改善を図るために、平成25年度より社会保障の充実強化や林業作業に係る機材購入の補助等を積極的に行い、林業の活性化と担い手不足解消等の支援をおこなった。

■林業従事者社会保障充実事業

補助額：415,000円（1事業体）

8. 山村活性化支援交付金事業

国の交付金事業を活用し、特用林産物の増産・産地化を目指し、林家の所得向上、村内関係企業の雇用増大を図る。令和3年度より、名称と構成員を変え、新たに事業体を発足した。

協議会名称	山江村特用林産物振興協議会	山江村農林産物振興協議会
事業期間	H30年度～R2年度	R3年度～R5年度
交付額(3か年)	H30 9,049,856円 R1 7,628,410円 R2 9,978,802円	R3 6,029,391円 R4 R5
3か年合計額	26,657,068円	
構成人数	16人	19人

設立日	H 3 0 . 6 月	R 3 . 6 月
-----	-------------	-----------

9. 森林経営管理制度（森林環境譲与税）

適切に経営管理をしていない森林について村より森林所有者に意向調査をおこない、所有者が村に経営管理を委託したいと回答された場合、協議のうえ経営管理の委託手続きをおこない、林業経営に適した森林は林業経営者へ再委託、林業経営に適さない森林は村が自ら管理するもの。

■森林整備をおこなう財源として森林環境譲与税を活用

令和3年度譲与額 15,410千円（うち基金積立額8,123千円）

■令和3年度意向調査実施個所 淡島・屋形地区

対象者218人 調査面積1,030ha うち回答者53人 面積350ha 回答

10. 令和2年7月豪雨災害 復旧・復興事業

林道災害復旧工事

	復旧延長	概要	業者名	事業費	備考
林道亀谷線	L=22.0m	植生マット工	三宅建設（株）	1,100千円	繰越明許
林道下払線	L=15.0m	ブロック積工	平建工務店	4,270千円	繰越明許→事故繰越

林道災害復旧測量設計業務

	復旧延長	概要	業者名	事業費	備考
林道山洪線	L=195m	測量設計	（株）大進コンサルタント	6,039千円	

治山工事

	復旧延長	概要	業者名	事業費	備考
登木地区	L=27.2m	植生マット工	（有）山本建設	5,746千円	繰越明許

作業道災害復旧工事

	復旧延長	概要	業者名	事業費	備考
作業道下払線	L=23m	かご工	平建工務店	6,710千円	1号箇所、繰越明渠
作業道小鶴線	L=14m、15.9m	ブロック積工	三宅建設（株）	5,368千円	1・2号箇所、繰越明渠

作業道災害復旧測量設計業務

	復旧延長	概要	業者名	事業費	備考
作業道下払線	L=23m	測量設計	有限会社宮原測量設計	2,167千円	1号箇所
作業道小鶴線	L=14m、15.9m	測量設計	有限会社興起測量設計者	1,804千円	1・2号箇所
作業道上小森線	L=30m	測量設計	有限会社興起測量設計者	1,738千円	

林業者の森林作業道の自立復旧支援事業

令和2年7月豪雨被災者等支援交付金の事業として補助金の交付を行った。

申請件数 5件

補助額 2,894,000円

11. 熊本県森林・林業・木材生産基盤整備交付金事業（市町村営林道改良事業）

令和2年度より国の「地方創生道整備推進交付金事業」を活用し、村管理の林道路線の改良事業に着手。令和3年度においては、林道今村線、林道屋形線、林道坂本山江線の改良のための測量・設計業務を実施した。

	延長	概要	業者名	事業費	備考
林道今村線	L=171m	測量設計	(有) 興起測量設計社	2,937 千円	
林道屋形線	L=200m	測量設計	(有) 佑都測量設計	3,115 千円	
林道坂本山江線	L=51m	測量設計	(株) 大進コンサルタント	5,799 千円	

12. その他の事業

(1) 林道維持

林道側道草払 (5 路線、1 回刈)

山洪線、亀谷線、柳野線、屋形線、第二横手線 事業費：458,404 円

(2) 生コン等原材料支給事業

■令和3年度実績

(単位：m、円、箇所)

種別	事業量	事業費	施行箇所	備考
生コン舗装	100	577,500	1	カンの平 100m

(4) 分収林事業

造林地所有者 山江村、造林者 くま中央森林組合、造林費負担者 森林整備センターの3者において分収造林契約を締結している山江村大字万江丙字丸鉢 81 番 3 外 2 筆について主伐を実施した。

(5) 水とみどりの森づくり事業

①万江川水源の森ボランティア事業

平成14年度から清流万江川の水源涵養、森林を育てていくことを体験・学習することを目的として、植樹や下刈り活動に取り組んでいる。

期日：令和3年8月28日(日)

場所：万江字丸岡(丸岡公園)

主催者：万江川水源の森づくり推進協議会

※令和3年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

②球磨川流域災害復興記念植樹祭 2021～ABMORI～

令和2年7月豪雨災害からの人吉球磨地域の復興を記念した植樹祭を開催。歌舞伎役者の市川海老蔵氏をはじめ、関係者150人が集まり、植樹祭を実施。

期日：令和3年10月31日(日)

場所：万江字笠野

主催者：人吉市、球磨郡9町村、くま中央森林組合、球磨地域振興局

参加者：市川海老蔵(歌舞伎役者)、県知事、副知事、森林局長、地元県議、山江

村議会議長、村内みどりの少年団、球磨管内みどりの少年団、仮設団地入居者、
伸和コントロールズ(株)
樹種：コナラ

(6) みどりの少年団育成・指導・支援

本村みどりの少年団へ育成・指導・支援を目的に助成金の支給を行っている。

山田小学校みどりの少年団 124,000 円

万江小学校みどりの少年団 70,000 円